

特集

学校の先生に聞きました。

精神看護学を

どのように工夫して教えていますか？

精神看護学を教える学校の先生は他の人の授業を見る機会がなく、授業の展開に常に悩んでいるそうです。そこで次号では、精神看護学を教える時の「私の工夫」を紹介いただきます。臨床で実習生や新人を迎える側の人たちがこの特集を読めば、「今の学生はこんなふうにならなくていいから臨床に出てほしい」とわかって、迎える準備ができるのではないのでしょうか。

「教室を耕すために私がしていること」清水隆裕

「認知症サポーターの卒業生に、授業で寸劇をしてみよう」田中浩二・卒業生

「大学卒業生と臨床ベテランで事例検討」磯野洋一

「仮想 訪問看護ステーションをつくろう」林谷啓美

「WRAP、SST、箱庭療法」櫛谷由佳

「動画（ビデオ、YouTube）の活用」矢山壮

「受ける臨床側の工夫：ウェルカムボードを導入しています」石田正人

取材レポート

往診専門の精神科クリニック

「こころのホームクリニック世田谷」を取材

地域精神保健の網を広げていく訪問モデルへ

◎西田淳志（解説）＋近田真美子（取材）

取材レポート

再犯率の高さを見よ。刑務所制度は破綻している？

服役した女性をサポートするオーストラリアの

組織「シスターズ・インサイド」◎本誌編集部

2回連載

「自己ツッコミ」がやめられなくてつらい

◎春日武彦

新連載

メンタルヘルス上の問題をかかえる

人・家族・組織を理解するのに役立つ

本やドラマ、映像など◎武井麻子

*予定ですので、著者、内容含め変更になる場合があります。

編集後記

ストレングスモデルの特集で萱間先生への取材のテープ起こしをまとめている思いました。「あなたに関心があります」という方向で人から話を聞いてもらうなんて、患者さんじゃなくても滅多に経験ないよなと。そんなふうにも聞いてもらえたら人は誰でも嬉しいでしょうねえ。しかし取材の際に萱間先生から気になるお言葉が。「みんな、石川さんの話は怖がるでしょう。あまりにも中身がディープだから。…え？ そうなんですか（私、何か怖いこと話しましたっけ?!）？」そこで！ もう私は人間には頼らないことにしました。導入したのは「うなぎさん」。笑顔でこっくりとうなぎしてくれるというマシーンです。さっそく会社のデスクに備えました。でも今気づいたのですが、小さな音だと顔を左右に振るんですわ、この人（否定されたみたいでけっこうさくくれます）。あと、3分間音がしなないと自動で切れるし。となると私は1日じゅうぶつぶつとこのマシーンに話しかけていないといけないうことにな…。（石川@独語しますよ）

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

精神看護 第18巻第4号 2015年7月15日発行（隔月刊） 発行：（株）医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2015, Printed in Japan 販売部：☎ 03-3817-5659

『精神看護』編集部：☎ 03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当：石川・伊藤 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

本文・表紙デザイン：高見清史（view from above） 表紙写真：齋藤陽道 印刷・製本：（株）アイワード

1部定価：本体1,300円＋税 2015年年間購読料（送料弊社負担、年間6冊）：本体7,080円＋税（冊子版）／本体10,080円＋税（冊子＋電子版／個人）／本体11,160円＋税（冊子＋電子版／共有）／本体7,080円＋税（電子版／個人）／本体8,160円＋税（電子版／共有）

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能権を含む）は（株）医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY（出版者著作権管理機構 委託出版物）

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（☎ 03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「精神看護」は、株式会社医学書院の登録商標です。